

書き方見本

繊維工業における上乗せ要件①国際的な人権基準に適合し事業を行っていることの証明 について認証・監査の手続中または手続予定であることを明らかにする書類

当事業所は、繊維工業として一般社団法人工業製品製造技能人材機構へ入会申請を提出する準備を進めておりますが、国際的な人権基準に適合し事業を行っていることの証明について、認証・監査の手続に時間を要しているため、この書面をもってその旨を連絡いたします。

また、本書類を入会届出時に提出が求められる認証・監査の証明書類の代替として、提出しますが、認証・監査取得後は、速やかに書類の差替えを行います。

作成日	令和 ○年 ○月 ○日
特定技能所属機関名	〇〇株式会社 〇〇工場
企業の代表者（役職 氏名）	代表取締役 〇〇 〇〇

【記入時の注意】

特定技能所属機関名：

一般社団法人工業製品製造技能人材機構に入会する事業所（工場）名まで明記する

企業の代表者（役職_氏名）：

印字（PC で作成し出力等）で構いません

押印は不要

＝＝＝＝＝＝＝＝＝

◆この書類を用いて届出をする場合のシステム登録について

① 国際的な人権基準

国際的な人権基準に適合し事業を行っている証明書類（認定証やレポート）：

国際的な人権基準に適合し事業を行っている証明書類を指定してください

代替として当書面を添付

申請する事業所が受けている認証：

有効期限：

・申請時点で有効期限まで3か月以上必要です。

手続中または手続き予定の認証・監査を選択

有効期限は3ヶ月以降の日付を設定してください

届出日より3ヶ月以降の任意の日付を設定